

<b>区分</b>	専門分野	<b>単位</b>	2単位
<b>科目名</b>	精神看護学実習	<b>時間数</b>	90時間
<b>講師名</b>	専任教員	<b>履修学年</b>	3年次
<b>概要</b>	実習を通し精神障害をもつ患者の理解を深め、人間がもつ精神的な健康の回復と生活再建のための看護の機能と援助方法を学ぶ。		
<b>学習目標</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神障害をもつ対象を心理的・社会的・身体的側面から理解する。</li> <li>2. 対象と関わる中で、人間関係の重要性を知り対象をひとりの人間として尊重することができるようになる。</li> <li>3. 健康回復や生活再建能力向上のための治療や看護援助を理解する。</li> <li>4. 対象の入院から退院までの過程で、医療者及び看護者の役割が理解できる。</li> <li>5. 退院に向け患者・家族・地域とのサポートシステムの必要性を理解する。</li> </ol>		
<b>授業内容（実習内容）</b>			
<p>実習場所： 市内病院施設</p> <p>実習方法： オリエンテーションを通して病院概要・実習病棟の構造と機能を理解する（2h） 病棟実習（88h）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 精神障害のある患者と接し、患者理解を深める</li> <li>2) 病棟の日課・週課に沿って日常生活援助方法を理解する</li> <li>3) 対象との関りの中から、プロセスレコードを一場面とり、患者・自己の感情の動きをフィードバックし、分析する</li> <li>4) 主な疾患、検査、治療方法の実際とその看護を理解する</li> </ol> <p>実習内容： 別紙参照</p>			
<b>使用教科書・教材・参考書</b>			
精神看護学Ⅰ 精神保健学 ニューヴェルヒロカワ 精神看護学Ⅱ 精神臨床看護学 ニューヴェルヒロカワ 学生のための精神看護学 医学書院 精神看護臨地実習ノート 中央法規			
<b>成績評価の方法</b>			
出席状況、実習目標達成度、実習姿勢、記録物による総合評価			
<b>備考</b>			